題材「災害から地域の暮らしを守る私たちの防災力」○時間中の第○時

(1) 学習のねらい

様々な体験や動画資料等を活用して消防の人々の消火活動について知ってきた子どもたちが、消防局員、宮本さんの「救助活動は命がけ」だという話に触れることを通して、人の命を救う救助活動には常に大変さや命の危険が付随することに気付き、消防の人々の仕事の大変さや危険性、尊さについて考えることができる。

(2) 本時の学習材

消防局員、宮本さんの「救助活動は命がけ」だという話

- 消防の人々の訓練や消火活動について今までの授業で学んできた子どもたちは、消防の仕事の一つである救助活動にも興味を持っていこう。そのような意識を捉えたところで学習材を提示する。
- 本学習材は、消防局員、宮本さんの「救助活動は命がけ」だという話である。どのような危険が伴うのか、どのような環境下で救助しているのかを綴った話から、子どもたちが消防の仕事の大変さや尊さに気付いていくことが期待できる。また、救助活動の動画と似通った部分も多い話であり、動画と関連付けて子どもたちは考えることができるだろう。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1 消防の人の救助活動について考える。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> 学習問題 救助活動とはどんなことをするのだろう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・地震の時とか助けてる。 ・カッコいい。 ・人の命を救ってる。 ○救助も地震とか来るし、大変そう。 	10'	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の内容を振り返ったうえで、「救助活動」に主眼を置いて入っていく。 ・救助活動とはどんなことをするのか、どんな大変さがあるのか、子どもたちに出してもらおう。
	展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 学習課題 消防の人たちの救助活動中には、どんな大変なことがあるのだろう。 </div>	20'	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: center;"> 学習材 消防局員、宮本さんの「救助活動は命がけ」だという話 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・宮本さんのインタビュープリントを配る。 ・宮本さんの話に出てきた災害現場の写真を提示する。 ・話に出た「土石流」とはどういうものか、動画を見せる。 ・ワークシートに記入。
終末	2 二次災害の危険など、救助活動中どんな大変なことがあるか考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・あんな土石流がまた来るかもしれないのに、危ない。 ・こんなに危ないのに、人を助けるためにやってるんだ。 ○消防の人も命がけなんだな。 	10'	<ul style="list-style-type: none"> ・「こういう思いを持ちながら」 ・中越地震での、消防庁の実際の2歳児救出の動画を見せる。
	3 中越地震の動画を見て、実際の様子を大感じ取る。	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の様子ってこうなんだ。 ・助けられた、すごい。 ・こんな思いでやっているんだ。 ・やっぱり救出中も危ないんだな。 		
終末	4 感じたこと、考えを振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・あんな危ない中頑張ってるんだな。 ・大変そうだった。 ・もっと安全な時にやればいいのか。 	5'	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を通して感じたことをワークシートにメモしてもらおう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; text-align: center;"> 評価 消防局員の救助活動の大変さ、実際の様子を考えられていたか、ワークシートや発言から捉える。 </div>

--	--	--	--	--

(4) 反省